

テーマ4 低炭素社会の構築

施策の柱4.1 「茅ヶ崎市地球温暖化対策実行計画」の推進

目標14

市域のCO₂排出量を令和2年度(2020年度)までに約1,492千t-CO₂(平成2年度(1990年度)の80%)にします。

【目標担当課:環境政策課】

目標15

エネルギー使用量の削減に取り組んだ家庭・事業者の数を増やします。

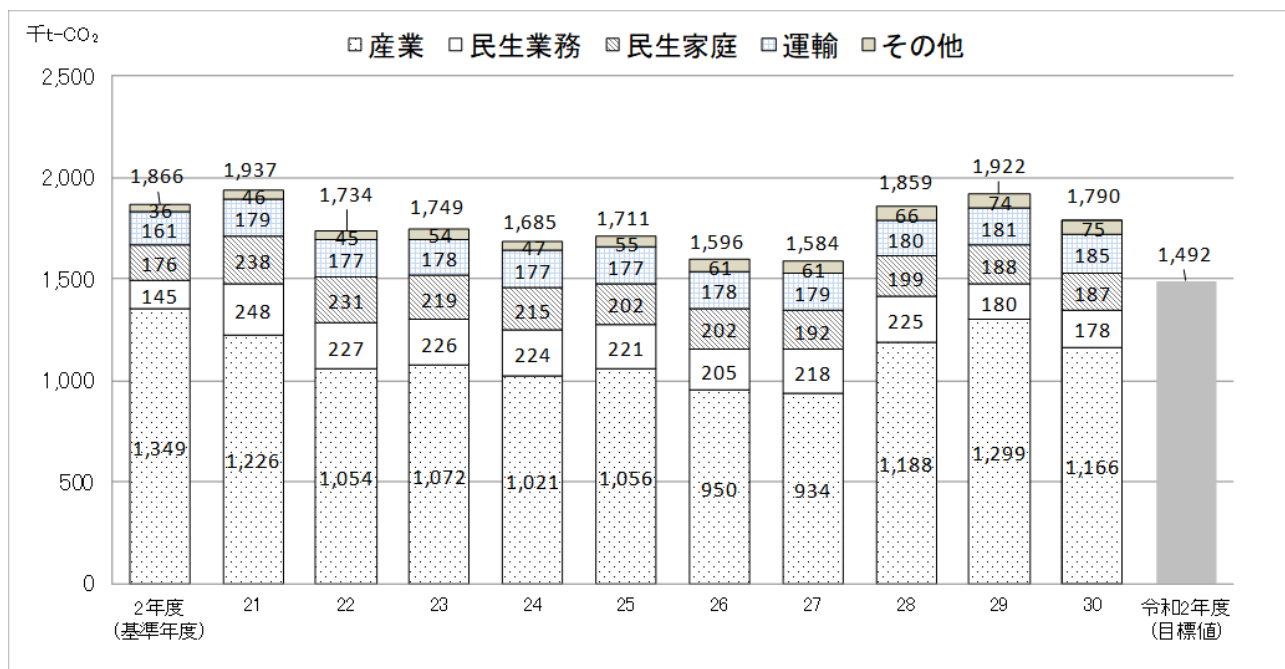
【目標担当課:環境政策課】

■目標14の進捗状況

●市域のCO₂排出量(基準値との比較)(変更後)

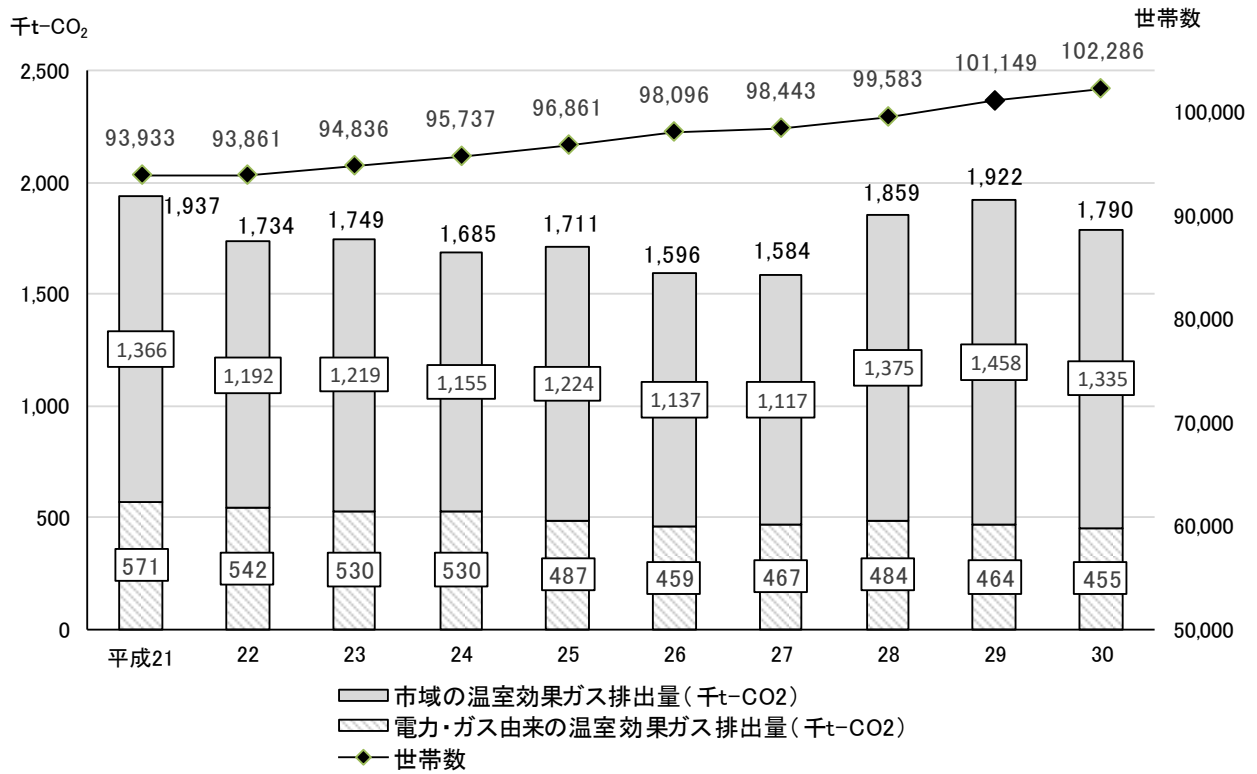
基準値 (平成2年度時点)	目標値 (令和2年度)	現状値 (平成30年度暫定値)
1,866千t-CO ₂	1,492千t-CO ₂ (80%)	1,790千t-CO ₂ (96%)

* 市域のCO₂排出量は毎年資源エネルギー庁が公表する「都道府県別エネルギー消費統計」を用い算出していますが、平成26年度の公表分から統計データの各種の精度改善措置を講じることを理由に過去に遡って2年度から25年度までのデータが修正されたことを受け、当該年度のCO₂排出量を再計算し基準値及び目標値を変更しました。
 なお、変更にあたって基準値に対する目標値の削減率(20%)は変更しておらず、地球温暖化対策実行計画におけるCO₂排出削減目標の達成に向けた各種施策の方向性についてはこれまでと変わりありません。



* 電気の排出係数は、環境省発表の平成21年度実排出係数(0.384kg-CO₂/kWh)で固定した値を使用しています。
 * 市域の二酸化炭素(CO₂)排出量は「都道府県別エネルギー消費統計」(資源エネルギー庁より公表)を基に算出しており、この統計データの最新年度が平成30年度のものとなることから、市域のCO₂排出量データの最新年度も平成30年度となります。

(参考)電気・都市ガス由来の温室効果ガス(※)排出量



■目標15の進捗状況

●月毎のエネルギー(電気)使用量を前年度よりも削減できた世帯数(*1)

	令和元年度				令和2年度			
	削減できた世帯数／	削減できた割合	気温(*2)		削減できた世帯数／	削減できた割合	気温(*2)	
			日平均	日最高平均			日平均	日最高平均
7月	33/46	71.7%	24.2℃	27℃	26/66	39.3%	24.2℃	26.8
8月	26/47	55.3%	28℃	31.2℃	46/66	69.7%	28.8	32.7
9月	29/47	61.7%	25.5℃	29.2℃	10/66	15.2%	24.9	28.5
累計	88/140	62.8%			82/198	41.4%		

*1 令和元年度、令和2年度に提出された「夏の省エネコンテスト」から、電気使用量について前年度との比較ができるデータを抽出し集計しています。

*2 気象庁ホームページより。測定値は辻堂。

■概要

- ・家庭・事業所における自主的かつ効果的な地球温暖化防止の取り組みを促すため、市のホームページ等を通じて、省エネや新エネルギー(※)の利用に関する情報を定期的に発信します。
- ・省エネナビ等の省エネツールの利用を継続的に普及推進します。
- ・市で導入した電気自動車を活用し市民意識の向上を図るとともに、事業者との連携・協力のもと、電気自動車の普及に向けたインフラ整備、燃料電池自動車(※)(水素自動車)等の普及を図ります。

■令和2年度の取り組み

(1) 家庭や事業所に対する、省エネや新エネルギーの利用に関する情報発信

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名 及び令和2年度事業費*	担当課
ポータルサイト「ちがさきエコネット(※)」を活用した情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・エコネット登録世帯の増加を目指し、夏の省エネコンテストや広報紙、タウンニュース等への記事掲載、各種イベント等でのちらしの配布で制度の周知を図った結果、登録世帯数は令和元年度末534世帯から596世帯となりました。 ・緑のカーテン(※)の配布事業の受付を「ちがさきエコネット」で実施したほか、緑のカーテン写真投稿キャンペーンを開催しました。 	ちがさきエコネット事業 予算額【1,009千円】 決算額【1,007千円】	環境政策課
省エネルギーを目的としたコンテンツの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・電気の使用量が増える夏季(7～9月)の家庭の省エネルギー化を図るため、「夏の省エネコンテスト」を、冬季(12～2月)に「冬の省エネコンテスト」を実施しました。 		
「ちがさき環境フェア」の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・環境フェアの開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、環境フェアは中止しました。 	環境フェア開催事業 予算額【0千円】 決算額【0千円】	
「COOL CHOICE 展」の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・イオン茅ヶ崎中央店において「COOL CHOICE(=賢い選択)展」を開催し、「地球の未来のために、いまできること」に関するパネル展示、クイズラリー等を行いました。(令和2年12月12日開催。来場者約200名) 	環境フェア開催事業 予算額【0千円】 決算額【0千円】	
市民と連携した講座等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講座等の開催は見合わせました。 	環境学習支援事業 予算額【68千円】 決算額【40千円】	
子どもを対象とした環境に関する講座等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、講座等の開催は見合わせました。 		
広報紙、タウン紙、ホームページ等を活用した情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙、タウンニュース、ちがさきエコネット及び市ホームページ等で、省エネルギーまたは再生可能エネルギーに関する記事を掲載しました。 	市民・事業者・市との環境活動連携支援事業 予算額【80千円】 決算額【0千円】	

* 事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名 及び令和2年度事業費*	担当課
2市1町広域連携による啓発活動	・市民への啓発活動の一環として、湘南エコウェーブ(※)でエコバッグを作成し、「環境活動パネル展」の来場者へ配布しました。	省エネルギー及び地球温暖化対策に対する普及啓発事業 予算額【425千円】 決算額【408千円】	環境政策課
環境バスツアーの実施(2市1町広域連携事業)	・親子環境バスツアー、秋の環境バスツアーを予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止しました。		
みどりの保全セミナーの実施(2市1町広域連携事業)	・日本大学生物資源科学部に協力いただき、みどりの保全セミナーを行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止しました。		
地球温暖化、省エネルギーに関するアンケート調査	・無作為抽出した市民2,000人を対象に実施し、結果を市ホームページにて公表しました。回答数は946件、回収率は47.3%でした。 ・無作為抽出した事業者1,000社を対象に実施し、結果を市ホームページにて公表しました。回答数は367件、回収率は36.7%でした。		

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

(2) 省エネツール利用の継続的な普及推進

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名 及び令和2年度事業費*	担当課
省エネナビ、エコワットの貸出	・市ホームページにて貸出の周知を行いました。 ・省エネナビの貸出件数は3件、エコワットの貸出件数は4件でした。	省エネルギー及び地球温暖化対策に対する普及啓発事業 予算額【425千円】 決算額【408千円】	環境政策課
緑のカーテン用苗の配布	・市民214世帯に配布しました(「ちがさきエコネット」での申込152世帯、1世帯3株。電話・FAXでの申込62世帯、1世帯2株)。 ・苗配布後に、緑のカーテンに取り組んだ世帯を対象として、「ちがさきエコネット」上で「緑のカーテン写真投稿キャンペーン」を実施し、12世帯から写真の投稿がありました		
環境家計簿の提供	・「ちがさきエコネット」では、エコファミリー会員向けに「環境家計簿」ページを公表しています。「環境家計簿」では、電気、ガス、水道、その他燃料などの使用量を入力することで、家庭のCO ₂ 排出量をグラフにして見える化し、省エネ意欲の向上を図りました。	ちがさきエコネット事業 予算額【1,009千円】 決算額【1,007千円】	

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

(3) 電気自動車等を活用した市民意識の向上

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名及び令和2年度事業費*	担当課
電気自動車等展示会の実施	<ul style="list-style-type: none"> 環境フェアにおいて、電気自動車等の展示会の実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止しました。 電気自動車の性能や利便性をパネルで紹介する展示(COOL CHOICE展)を行いました。 	環境フェア開催事業 予算額【0千円】 決算額【0千円】	環境政策課
電気自動車用急速充電器の活用による普及支援	<ul style="list-style-type: none"> 茅ヶ崎第1・第2駐車場に設置している急速充電器を無料開放することで、電気自動車の普及を支援しています。 	省エネルギー及び地球温暖化対策に対する普及啓発事業 予算額【425千円】 決算額【408千円】	

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

■成果・課題と評価

成果	評価
<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化防止に向け、環境ポータルサイト「ちがさきエコネット」を通して情報発信、緑のカーテン事業、パネル展等様々な啓発活動を実施しました。 「夏の省エネコンテスト」及び「冬の省エネコンテスト」では、延べ77世帯に御協力いただき、約1,715kg-CO₂を削減することができました。 	C A: 極めて順調に進んでいる B: おおむね順調に進んでいる C: ある程度進んでいる D: あまり進んでいない E: 積極的な取り組みが必要 -: 取り組みなし(評価不能)
課題	
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大の影響により講座、セミナー等が中止となり、例年よりも啓発回数が少なくなっていますが、地球温暖化、省エネルギーに関するアンケート調査においては、前年よりも回答数、回収率共に上回っています。 省エネ行動を実践し、持続させるため、様々な情報発信、啓発活動を工夫しながら、引き続き実施することが必要です。 	



緑のカーテンの配布



ちがさきエコネットで提供している「環境家計簿」(スマホ版)

この夏は「みどりのカーテン」を育ててみよう!

ゴーヤの苗を無料で配布 CO₂削減
夏の節電

みどりのカーテンの3つの効果

<p>ポイント1 日差しを初めける</p> <p>遮光効果</p> <p>夏の十分戻ったみどりのカーテンは、日射の熱エネルギーを0%カットする遮光効果があります。</p>	<p>ポイント2 体感温度を下げる</p> <p>清涼効果</p> <p>みどりのカーテン設置により、家の周りの気温を下げ、体感的に涼しく感じます。</p>	<p>ポイント3 消費電力を抑える</p> <p>省エネ効果</p> <p>エアコンの設定温度を高めることで、節電やCO₂削減ができて地球温暖化対策に貢献です。</p>
--	---	--

★対象★
 申込みで苗を郵送の形で取りに来ることができ、前年度にアンケートにご協力いただける方(200世帯、1世帯あたり1枠のみです)

★申込方法★
 4月1日(水)から15日(水)まで、次のどちらかの方法でお申し込みください。

① 茅ヶ崎環境温暖化防止対策ポータルサイト「ちがさきエコネット」ホームページでエコファミリー登録を行い、「みどりのカーテン申込専用ページ」で申込
 (1世帯あたり1枠のみ、抽選425世帯)

② ゴーヤの苗の届先・住所・氏名(50カタカナ)・電話番号を電話又はFAX0467-67-8388にて郵送でお申し込み
 (1世帯あたり2枠のみ、抽選75世帯)

★5月中旬配布予定
 抽選結果については当選者のみご連絡いたします。「ちがさきエコネット」はご家庭や会社で参加して、楽しみながら省エネに取り組めるサイトです。スマートフォンからもアクセスできます。QRコードを読み取り、サイトにアクセスしてください。

QRコード

お問い合わせ先
 茅ヶ崎環境温暖化対策課
 TEL: 0467-62-1111
 FAX: 0467-67-8388

■概要

・家庭、事業所におけるトップランナー機器、省エネ機器、新エネルギー利用設備、電気自動車等の導入・利用に対する補助金給付等を実施し、省エネルギーの推進及び新エネルギーの導入拡大を図ります。

■令和2年度の取り組み

(1) 家庭・事業所における省エネ機器や新エネルギー利用設備、電気自動車の導入等に対する補助事業

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名及び令和2年度事業費*	担当課
商店街街灯LED(※)化に対する補助事業	・令和2年度に新規LED化を実施した商店街はありませんでした。	商店街振興支援事業 予算額【16,242千円】 決算額【12,549千円】	産業振興課
太陽光発電普及啓発基金を活用した団体・事業者向け太陽光発電設備設置補助事業	・基金を活用し、太陽光の普及啓発を図る事業の一部を補助する制度の運用を開始しました。事業者から問い合わせはありましたが、活用には至りませんでした。 ・活用の促進に向け、募集要項の啓発活動の項目をリニューアルしました。また、基金を活用して設置した設備の修繕にも活用できるよう要綱を改正しました。	太陽光発電設備普及啓発事業 予算額【2,000千円】 決算額【0千円】	環境政策課

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

(2) 太陽光発電に関する新たな事業の展開

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名及び令和2年度事業費*	担当課
太陽光発電クレジット制度の周知と参加者募集	・茅ヶ崎おひさまクレジット事業(※)をNPO法人ちがさき自然エネルギーネットワークと協力して実施しました。 ・(株)オーテックジャパンにご協力いただき、保有しているクレジット全量を売却することができました。また、参加者に売却益を還元する手続きを進めました。	太陽光発電クレジット事業 予算額【72千円】 決算額【72千円】	環境政策課

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

■成果・課題と評価

成果	評価
<ul style="list-style-type: none"> 保有していたクレジット全量(59t-CO₂)を(株)オーテックジャパンの事業活動に伴い排出された二酸化炭素の一部をオフセットするために活用いただきました。地元地域の環境改善を通じた活用事例は市ホームページ等に掲載し、広く周知しました。 基金を活用して設置した太陽光発電設備の修繕にも活用できるよう要綱を改正し、太陽光発電設備に不具合が生じた際にも対応できるようにしました。 	B
課題 <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、家庭・事業者における省エネ機器等の導入支援として、効果的な情報発信を行う必要があります。 	A: 極めて順調に進んでいる B: おおむね順調に進んでいる C: ある程度進んでいる D: あまり進んでいない E: 積極的な取り組みが必要 -: 取り組みなし(評価不能)

■概要

・行政活動に伴うエネルギー消費や温室効果ガスの排出削減に向け、高効率照明器具や電気自動車の導入、夏季における緑のカーテン実施、新たな施設の建設における省エネ機器等の設置など、新技術を積極的に導入します。

■令和2年度の取り組み

(1) 行政活動に伴うエネルギー消費や温室効果ガスの排出削減に向けた新技術等の導入

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名及び令和2年度事業費*	担当課
防犯灯事業におけるLED灯具の設置及び維持管理	・平成28年度にESCO事業(※)を活用し、市が管理する全ての防犯灯をLED化しました。令和2年度は、同事業により、各自治会からの要望による防犯灯の新設を64灯行いました。また、特定開発事業等により新設された防犯灯50灯が事業者より移管され、合計114灯を追加し、維持管理を継続しました。	LED防犯灯の設置及び維持管理による防犯対策事業 予算額【65,014千円】 決算額【57,746千円】	安全対策課
ごみ焼却炉から発生する熱の有効利用	・ごみ焼却施設で発生した蒸気を利用し、最大3,000kW発電することでセンターの電力を賄うとともに、余剰電力は売電しました。令和2年度は21,285,028kWh発電し、そのうち売電した電力は13,201,611kWh、売電額は149,373,334円(1か月約1,200万円)でした。発生した熱エネルギーは、環境事業センター内の給湯や冷暖房のほか、茅ヶ崎市温水プールでも利用しています。	ごみ焼却処理施設余熱利用による売電(行革重点推進事業名) 予算額【130,422千円】 決算額【149,373千円】	環境事業センター
特定規模電気事業者(PPS)の活用促進	・茅ヶ崎市では電力調達に関する入札に際しては、温室効果ガス排出削減の観点から、「茅ヶ崎市電力の調達に係る環境配慮実施要綱」に基づく環境評価基準を満たした電気事業者のみが参加できる裾切り方式を採用しています。 ・令和2年度は、3つの契約(茅ヶ崎市役所ほか44施設、市立病院、今宿ポンプ場ほか6施設)で行いました。入札の結果、茅ヶ崎市役所ほか44施設及び今宿ポンプ場ほか6施設では(株)ホープ、市立病院では東京電力エナジーパートナー(株)と契約を締結しました。 ・指定管理者が管理する地域集会施設(1施設)において、エネサーブ(株)と契約を締結しました。	環境マネジメントシステム推進事業 予算額【515千円】 決算額【507千円】	環境政策課
公共施設への省エネ機器等の導入促進	・市役所分庁舎の空調施設の全面改修により省エネルギー化を図りました。 ・市営小和田住宅外複合施設において、太陽光発電設備(10kW)を導入しました。 ・ハイブリッド自動車1台を導入しました。 ・市内公共施設(25施設)において、LED照明を導入しました。 ・市立病院において、手術室系統空調チラーを更新しました。 ・元町ケアセンターにおいて、省エネルギータイプの厨房冷凍冷蔵庫を導入しました。 ・市内公共施設(勤労市民会館、松林公民館、こどもセンター、市民活動サポートセンター、鶴嶺東コミュニティセンター、松林ケアセンター)において、緑のカーテンを実施しました。		

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

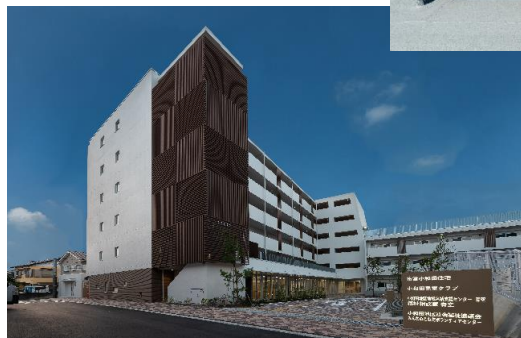
具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名 及び令和2年度事業費*	担当課
公共施設への省エネ機器等の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> 市内小学校(2校)において、196台のLED照明を導入しました。 市内小学校(12校)において、高効率空調室外機を導入しました。 	小学校施設整備事業 予算額【86,649千円】 決算額【86,648千円】	教育施設課
		中学校施設整備事業 予算額【47,357千円】 決算額【47,357千円】	

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

■成果・課題と評価

成果	評価
<ul style="list-style-type: none"> 新エネルギーの導入として、市営小和田住宅外複合施設の建設にあたり、太陽光発電設備(10kW)を設置しました。 市役所分庁舎の空調施設の全面改修等を行い、省エネルギー化を図りました。 小学校をはじめとした公共施設においてLED照明や高効率空調室外機を導入し、施設の省エネルギー化を図りました。 市役所ほか44施設、市立病院、今宿ポンプ場ほか6施設で「環境に配慮した電力調達契約」を入札により進めました。 	B A: 極めて順調に進んでいる B: おおむね順調に進んでいる C: ある程度進んでいる D: あまり進んでいない E: 積極的な取り組みが必要 -: 取り組みなし(評価不能)
課題 <ul style="list-style-type: none"> 設備を設置・更新する公共施設については、コストを勘案した省エネ設備の導入を推進することが必要です。 	

市営小和田住宅外複合施設



外観



太陽光発電設備

施策の柱4.2 交通行政における温室効果ガスの排出削減

目標16

市民1人あたりの年間公共交通利用回数を令和2年度(2020年度)までに455.5回にします。

【目標担当課: 都市政策課】

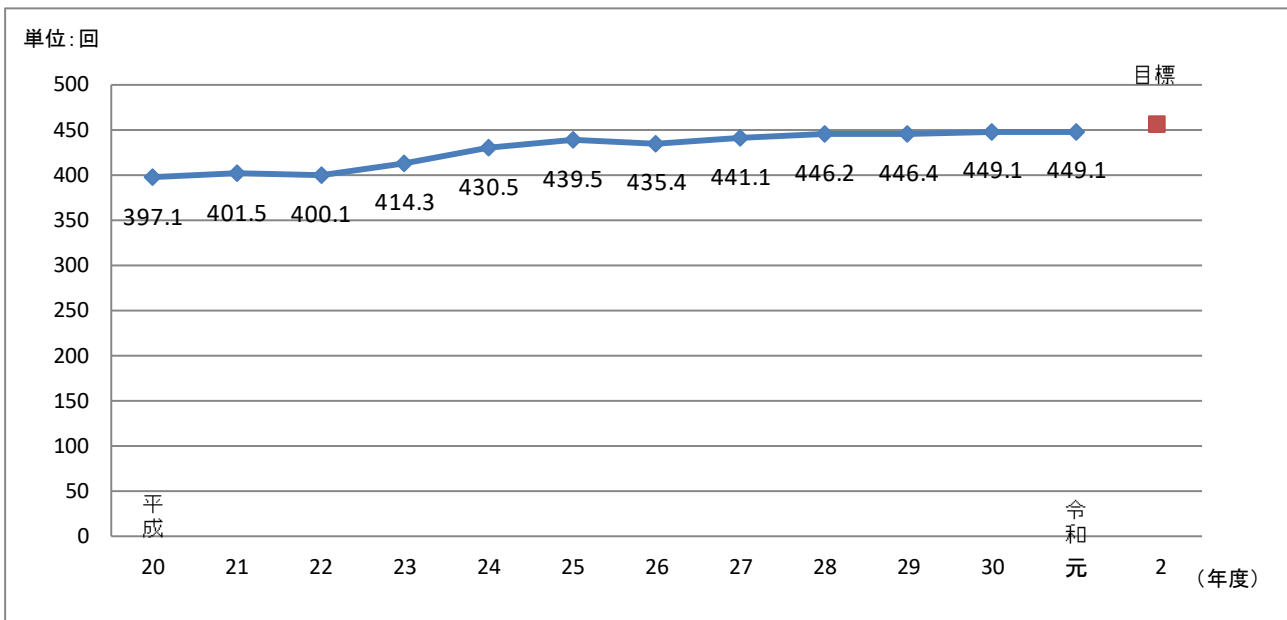
* 市民1人あたりの年間公共交通利用回数: 鉄道、路線バス、コミュニティバスの利用者数をその年度の人口で割ることにより算出します。

* 鉄道利用者数はJRの各駅(茅ヶ崎駅、北茅ヶ崎駅、香川駅、辻堂駅)の乗降者数であり、本市以外からの利用者も含まれています。

■目標16の進捗状況

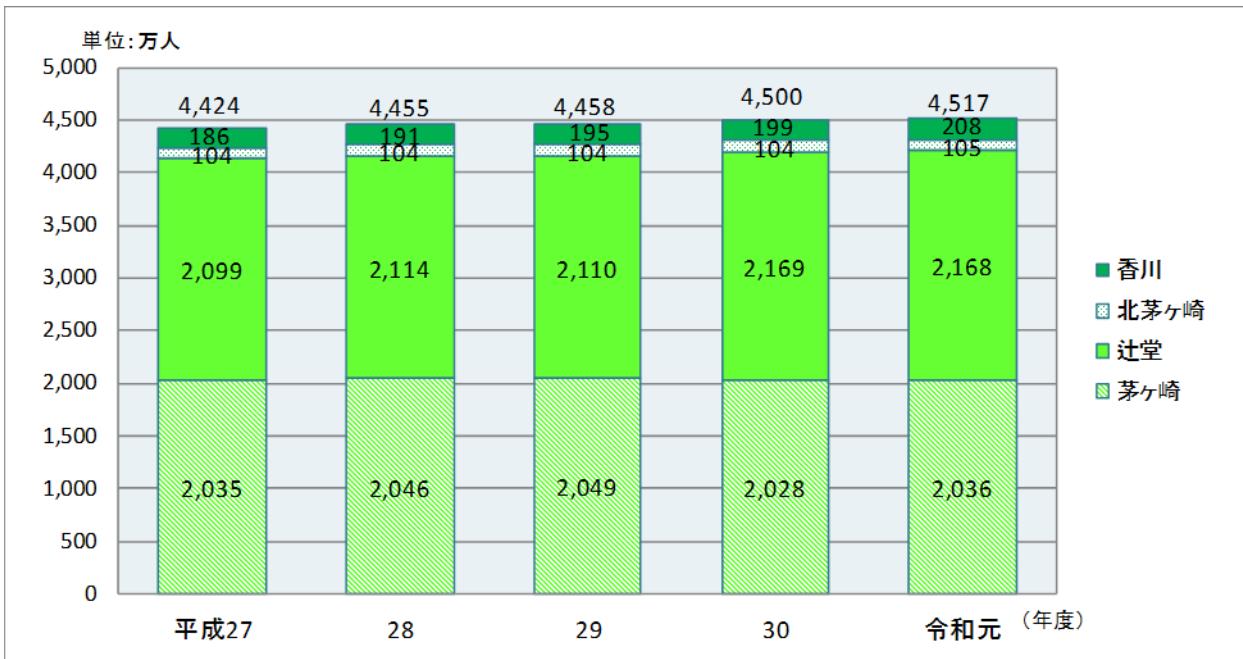
●市民1人あたりの年間公共交通利用回数

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
回数	439.5回	435.4回	441.1回	446.2回	446.4回	449.1回	449.1回



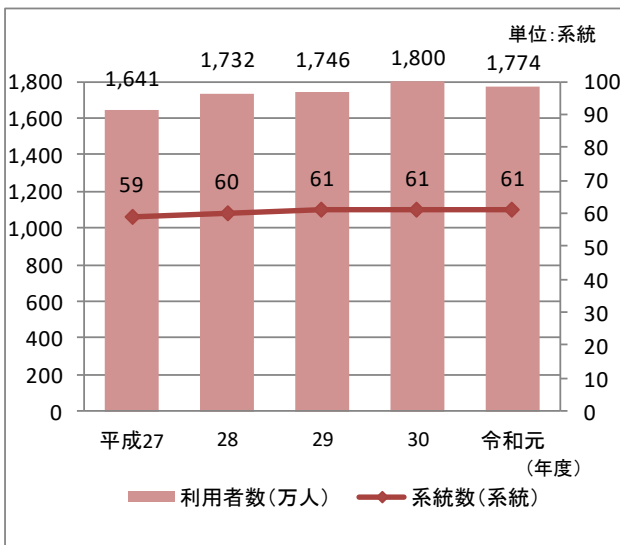
(参考) 鉄道の利用状況(令和元年度)

茅ヶ崎駅	辻堂駅	北茅ヶ崎駅	香川駅
2,036万人	2,168万人	105万人	208万人



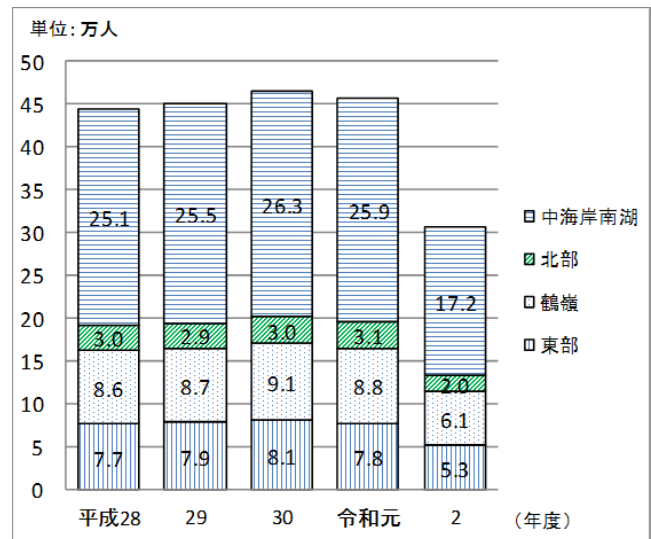
(参考) 路線バスの利用状況(令和元年度)

利用人数	1,774万人
路線数	61系統



(参考) えぼし号の利用状況(令和2年度)

路線	東部	鶴嶺	北部	中海岸南湖
利用者数	5.3万人	6.1万人	2.0万人	17.2万人



■概要

・自家用車の利用を抑制し交通に伴う温室効果ガス排出量を削減するため、乗合交通を利用しやすい環境づくりに努め、快適な公共交通機関ネットワークを整備します。

■令和2年度の取り組み

(1) 乗合交通を利用しやすい環境づくりに向けた公共交通機関ネットワークの整備

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名 及び令和2年度事業費*	担当課
ノンステップバスの導入(事業者に対する要望)	・移動等円滑化の促進に関する基本方針の基準を満たすため、ノンステップバスを積極的に導入するよう要望しました。	乗合交通整備計画 推進事業 予算額【2,298千円】 決算額【2,160千円】	都市政策課
地域公共交通の利用促進、運行改善(ルート、本数、バス停環境等)	・湘南地区の交通空白地区に対して、地域の方々と共に道路運送法の許可の様態を要しない運送法の運行を継続しています。 ・コミュニティバスについて、需要に見合ったダイヤへの改正を令和3年2月に実施しました。 ・停留所の修繕を行いました。		
サイクルアンドバスライド(※)の整備及び適正管理	・既存施設の適正管理(見回り、放置自転車撤去等)を行いました。	ちがさき自転車プラン 推進事業 予算額【3,314千円】 決算額【1千円】	

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

■成果・課題と評価

成果	評価
・「茅ヶ崎市総合交通プラン」を踏まえ、コミュニティバスのダイヤ改正、停留所の修繕を行い、乗合交通を利用しやすい環境づくりを行いました。	B
課題	
・少子高齢化の進展や、新型コロナウイルスの影響による公共交通利用者減、生活様式の変化に対応した公共交通の整備が求められます。	A: 極めて順調に進んでいる B: おおむね順調に進んでいる C: ある程度進んでいる D: あまり進んでいない E: 積極的な取り組みが必要 -: 取り組みなし(評価不能)



鶴嶺小学校前のサイクルアンドバスライド

■概要

- ・歩行者の安全と自転車利用の利便性・安全性向上を図り、自家用車の使用抑制を図ります。
- ・レンタサイクル(※)事業について、今後の事業継続実施に向けた検討を行っていきます。
- ・サイクルアンドバスライドについて、施設の適正な維持管理を行い利便性の向上を図ります。

■令和2年度の取り組み

(1) 歩行者の安全、自転車利用の利便性・安全性向上

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名 及び令和2年度事業費*	担当課
自転車利用ルールの周知	・自転車ルールの遵守やマナーアップに向けた取り組みとして、小学校、中学校、高校、高齢者及び事業者等に対する交通安全教室や、各公共施設、学校等に対するポスター等の配布を行い、交通安全意識の高揚を図りました。	交通安全教育及び啓発等事業 予算額【15,736千円】 決算額【14,946千円】	安全対策課
民設自転車駐車場に対する補助金交付の情報提供と開設促進	・茅ヶ崎駅周辺の自転車駐車場及び駐車可能台数が充足しているため、当事業を廃止しました。	自転車駐車場管理運営及び施設整備事業 予算額【63,861千円】 決算額【63,787千円】	
公設自転車駐車場設置に向けた検討	・民間自転車駐車場の閉鎖や新設といった台数の増減を注視しました。		
既存の公設自転車駐車場の維持管理と利便性向上	・各公設自転車駐車場にて、駐車場装置の不具合などが発見された場合には、即座に修繕等を実施、利用者の利便性維持に努めました。 ・新型コロナウイルス対策として、事務所窓口に飛沫感染防止シートを設置するなど、利用者が安心して利用できる対策を講じました。 ・その他、点検及び修繕を随時行い、維持管理と利便性向上に努めました。		
視覚障害者誘導ブロック設置工事	・主に舗装の修繕を実施したため、令和2年度については視覚障害者誘導ブロック設置工事の実施はありませんでした。	道路舗装修繕事業 予算額【84,189千円】 決算額【72,662千円】	道路管理課
歩車道段差解消工事	・歩車道段差解消工事を1件設置しました。		
歩道切下げ部改良工事	・主に舗装の修繕を実施したため、令和2年度については歩道切下げ部改良工事の実施はありませんでした。		
道路改良工事(下寺尾芹沢線)	・道路改良事業として延長L=97.7mの整備を実施しました。	下寺尾芹沢線道路改良事業 予算額【24,023千円】 決算額【21,573千円】	道路建設課
自転車走行空間の整備	・市道0121号線の自転車レーン整備に向けて、関係機関との調整を行いました。	ちがさき自転車プラン推進事業 予算額【3,314千円】 決算額【1千円】	都市政策課

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

(2) レンタサイクル事業の実施と新たな取り組みの検討

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名及び令和2年度事業費*	担当課
シェアサイクル事業の検討・実施	・第2次ちがさき自転車プランに基づき、シェアサイクル事業を実施しました。	ちがさき自転車プラン 推進事業 予算額【3,314千円】 決算額【1千円】	都市政策課
自転車利用促進のための新たな取り組み	・国(経済産業省)が創設した「多様なモビリティ導入支援事業補助金」を活用し、高齢者の移動手段の転換を促す「高齢者向け電動アシスト自転車貸出事業」を実施しました。 ・市職員向けの自転車通勤等の推進の取り組みとして、電動アシスト自転車とウェアラブル活動量計を使った「自転車による健康増進体感プロジェクト～断ち切ろう その流れ 自転車で今!～」を実施しました。	ちがさき自転車プラン 推進事業 予算額【3,314千円】 決算額【1千円】	都市政策課

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

(3) サイクルアンドバスライド事業における施設の適正な維持管理と利便性向上

具体的な取り組み	実施内容	第4次実施計画事業名及び令和2年度事業費*	担当課
適正な維持管理と地域の需要に応じた設置検討	・既存施設の適正管理(見回り、放置自転車撤去等)を行いました。	ちがさき自転車プラン 推進事業 予算額【3,314千円】 決算額【1千円】	都市政策課

*事業費は該当する第4次実施計画事業全体の事業費を示すもので「具体的な取り組み内容」個別の事業費を示すものではありません。

■ 成果・課題と評価

成果	評価
<ul style="list-style-type: none"> ・自転車利用の安全性を確保するため、交通安全教室等の自転車利用ルールの周知を行いました。 ・自転車利用促進の取り組みとして、高齢者向け電動アシスト自転車貸出事業、職員向け「自転車による健康体感プロジェクト」を実施し、車から電動アシスト自転車への転換を促すことができました。 ・歩車道段差解消工事を実施し、歩行者の安全確保に努めました。 	<p>B</p> <p>A: 極めて順調に進んでいる B: おおむね順調に進んでいる C: ある程度進んでいる D: あまり進んでいない E: 積極的な取り組みが必要 --: 取り組みなし(評価不能)</p>
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車交通事故多発地域に指定されていることから、自転車利用の促進に併せ、引き続き自転車ルールの順守・マナーアップに向け、対象者ごとに効果的な取り組みをさらに強化する必要があります。 	

高齢者向け電動アシスト自転車貸出事業



**60歳以上の方へ、無料で、半年間
電動アシスト自転車をお貸しします。**

電動アシスト自転車をお貸ししています。アスファルト、歩道など、走りやすい場所を走りながらご利用ください。

貸し出しの目的は移動手段ではなく、自転車での
楽しみや健康増進が目的です。また、高齢者の方には
安全な乗り方をお伝えし、ヘルメットも貸出いたします。

※貸出期間: 1週間(土日祝日を除く)

※対象者: 市内在住かつ令和2年度中に60歳以上の方
※貸出期間: 令和2年10月1日～令和3年3月31日(半年間)
※貸出場所: 市内各所(貸出場所は別途お知らせいたします)

※お問い合わせ先
総務部 市民サービス課 高齢者福祉推進課
電話: 0587-42-1111(内線2123)

Chigasaki
City